

【ケバブなきゃ人生じゃないという店で トルコに凝ると楽しかりけり】

15日12時20分にアイドル研究家「アイドリアン・ナッキー」君と秋葉原駅で待ち合わせて、9人組のアイドルグループ「とういんくるラパン」のダンスショーを観る。45分間のショーを堪能した後、彼が最近ハマっているというトルコ料理店で昼食。長崎風のトルコライスはないが、本場物のトルコ料理で暫し会食・懇談。

9人の中でどの子が良かったか、なんて話で弾む。

ふと厨房を見ると料理を作るスタッフの背中には

「NO KEBAB NO LIFE」と書いてある。

「ケバブが無ければ人生じゃない」ということか。

タワーレコードには「NO MUSIC NO LIFE」とあったなあと思い出す。

そう言えば、中学・高校の頃は「NO GIRL NO LIFE」だった。決して「NO STUDY NO LIFE」じゃなかった。

サラリーマン時代は「NO WORK NO LIFE」だったか？

そうだったかも知れないが、そうじゃなかったのかも知れない。

まあ、もう過ぎた日々のことは忘れよう。今となっては「NO JOKE NO LIFE」を貫くばかりだ。

…最後の JOKE。精算をしようという頃合いに接客スタッフの女性が「ワタシ、あなたの顔見たことあります。どこに住んでますか？ ワタシ、雪が谷大塚です」と言ってきた。雪が谷大塚の魚屋さんにはよく買物に行っている。ホントかな？ と笑ってしまった。また会うのかな、また行くのかなと笑ってしまった。

「あなたとはどこかで会った」という人に ボクは答える「どこかにいたよ」と

長崎の「トルコライス」はありません トルコ料理の店のメニューにゃ

【朝ドラに刺激を受けて八犬士 名前調べて回想の時】

NHKの朝ドラ「らんまん」で榎野万太郎の嫁になる寿恵子がどっぴりはまっている「南総里見八犬伝」の概要をウィキペディアで読んで、こりゃたまらん、長すぎて訳分らんとなった。せめて八犬士の名前でも頭に入れるかと抜き出してみる。ということでご覧あれ。

「犬」の字を含む名字を持つ彼らは、「仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌」の文字のある数珠の玉（仁義八行の玉）を持ち、牡丹の形の痣を身体のどこかに持っている。

一応概要にある登場順に列記してみよう。

犬塚 信乃 戌孝 (いぬづかしの もりたか)	孝の珠を持つ。左腕に牡丹の痣。
犬川 莊助 義任 (いぬかわそうすけ よしとう)	義の珠を持つ。背中に牡丹の痣。
犬山 道節 忠与 (いぬやまどうせつ ただとも)	忠の珠を持つ。左肩に牡丹の痣。
犬飼 現八 信道 (いぬかいげんぱち のぶみち)	信の珠を持つ。右の頬先に牡丹の痣。
犬田 小文吾 悌順 (いぬたこぶんご やすより)	悌の珠を持つ。尻に牡丹の痣。
犬江 親兵衛 仁 (いぬえしんべえ まさし)	仁の珠を持つ。脇腹に牡丹の痣。
犬坂 毛野 胤智 (いぬさかけの たねとも)	智の珠を持つ。右肘から二の腕に牡丹の痣。
犬村 大角 礼儀 (いぬむらだいかく まさのり)	礼の珠を持つ。左胸に牡丹の痣。

寿恵子さんは混乱無く読み続けたのだろうか。すごく長いから筋を追うのは大変だと思うよ。

その昔こども文学全集で八犬伝を読んで覚えたのは「仁義礼知忠信孝悌」の数珠玉の名と、何人かの主人公の名前。八人全部は覚えてなかったが、犬塚 信乃、犬田 小文吾の二人は間違いなく記憶の彼方にあった。とにかく犬塚 信乃は最初から出てくるからずっと忘れてない。

2003年フィリピン駐在勤務のときに赴任して同じ事務所仲間になったのが、犬走英樹（いぬばしりひでき）君だった。今は日本に戻って、どうしているのかな？ ゴルフや飲み会を楽しんだ日々が懐かしいなあ。

もし江戸時代の世であれば、彼は何番目の犬士になったのだろうか。

03年フィリピンに来た犬剣士 懐かしだワン犬走（いぬばしり）君
八犬士しっかり言える人達は 愛犬大事に生きる人かも



2023年6月お写落日記 付録

1. 6月15日

とういんくるラパルの乙女たち 9人のショット



45分間のショーの最後は全員登場の写真撮影がOKとなっている。印象に残る乙女がきっといますよ。



2.

2023年6月発行の伝笑鳩405号のものは付け「夏になると思い出すもの」で、栗原小巻さんがかつてCMで出ていた花王石鹼ホワイト（絹石鹼）の文句「夏は絹」で秀逸を頂きました。

1977年5月から友人知人に送っていたハガキ通信（ダジャレ通信）に、栗原小巻さんの芝居を見た感想を書いた。ご本人にも送った所、独身寮に小巻さんが三越デパートから送ったホワイト石鹼が届いたことがあった。ああ、懐かしい。

その思い出のハガキ通信と寮に届いた送り状のコピーです。

デパートの担当に電話で確認した所、「はい、ご本人様がハガキを持ってきて届ける手配をされましたよ」と。ということで、暫し、この話題が職場を席卷した次第です。

ご笑覧下さい。

一これから栗原小巻に会うんです。
一まさか、本当ですか、嘘でしょ。
一正確に言うとお会うのではなく観てくるということですけども。
という次第で三越劇場で「ルル」なる芝居を観たお陰でもう駄目です。発熱。暫くは昔懐かしいコマキストなるドリンクみたいな言葉で表現される人間になりまして、早速次に会える日を指折り数えています。（皆様の正確且つ迅速なる情報を歓迎致します。）
世の中が甘くないことは承知していますが、会う人全員に賞めるのですから当然感謝されるべきでありまして、石鹼くらいは贈られて然るべきだと思っております。
偶然親に行き感激したわけですが、僅か三時間で知性と教養溢れる観客（ほんの一握りかも知れません）を魅了するのですからやはり小巻さんは大した女優さんであります。（どんな所でも自己宣伝を忘れないことが現代においては必要なであります。）
付け加えるならば、彼女ほど好悪相半ばする人は美空ひばりくらいのものですよね。
夏の終わりに会うとして、それ迄は何をすれば良いのでせう。まずは田舎にでも帰り独り策を練ることとしますかね。押すだけでもいけないのであります。
一小巻さん、「越」の次には「菱」でお願い致します。如何でせう？

—8月—

